

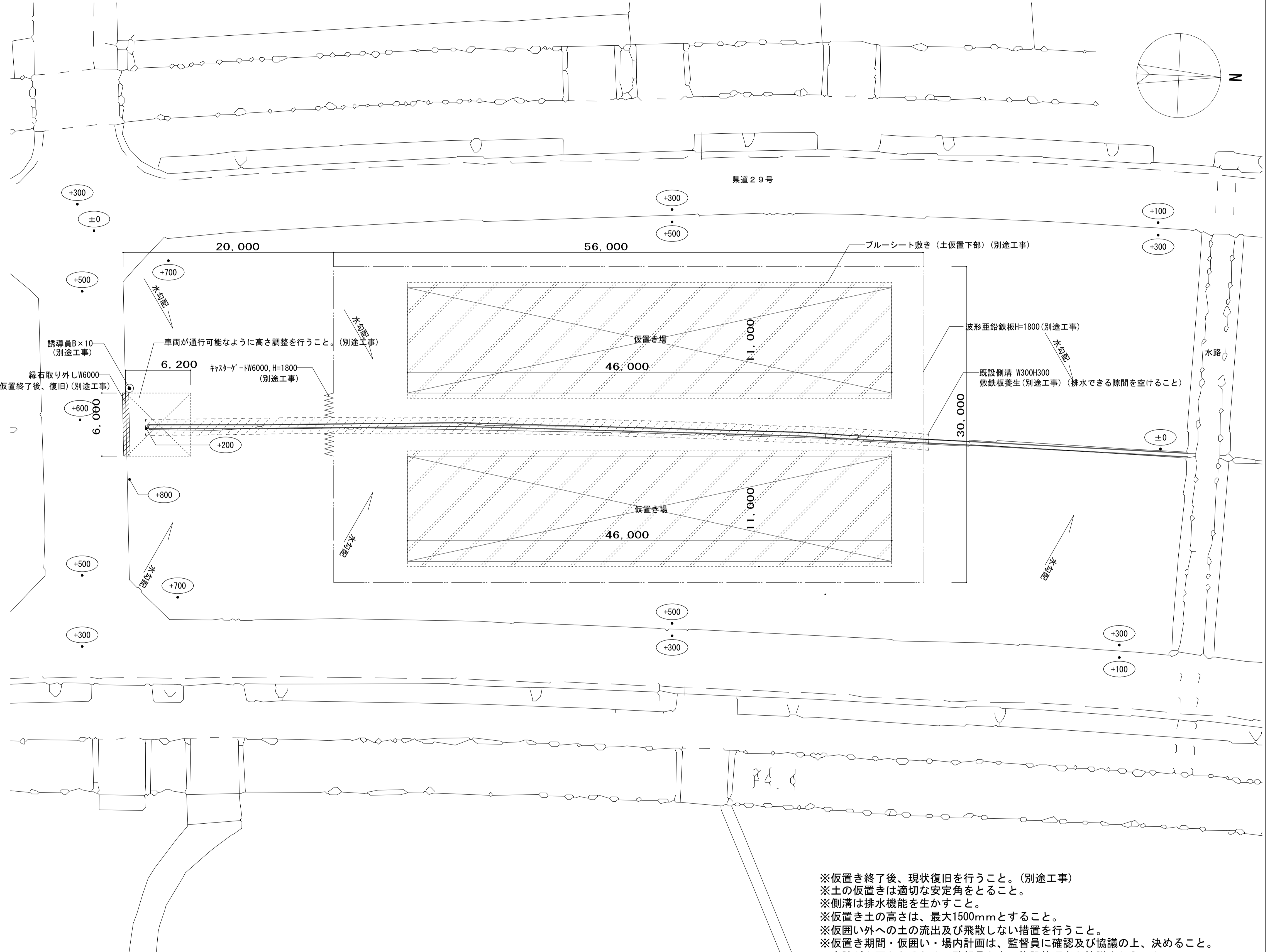
■ 凡例	
	解体建物 (解体工事)
	既存建物
	校舎棟新築工事範囲
(***)	()内数値は設計GLからの高さを示す
備考	

徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 国府支援学校 徳・国府 外構他工事	●図面番号 A-243	株式会社 あい設計 四国支社 一級建築士事務所 一級建築士事務所 愛媛県知事登録 第3099号 一級建築士 大臣登録 第218291号 津田 孝二
	●図面名 支障物件図	●縮尺 A1:1/400 A3:1/800	



国府支援学校
電子地形図25000（国土地理院）を加工して作成

仮置き位置図



※仮置き終了後、現状復旧を行うこと。（別途工事）
 ※土の仮置きは適切な安定角をとること。
 ※側溝は排水機能を生かすこと。
 ※仮置き土の高さは、最大1500mmとすること。
 ※仮囲い外への土の流出及び飛散しない措置を行うこと。
 ※仮置き期間・仮囲い・場内計画は、監督員に確認及び協議の上、決めること。
 ※申請が必要となるため、監督員ともに施設管理者と協議を行うこと。

徳島県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 国府支援学校 徳・国府 外構他工事	●図面番号 A-260	株式会社 あい設計 四国支社 一級建築士事務所 一級建築士事務所 愛媛県知事登録 第3099号 一級建築士 大臣登録 第218291号 津田 孝二
	●図面名 埋戻し土仮設計画図（参考図）	●縮尺 1/300	